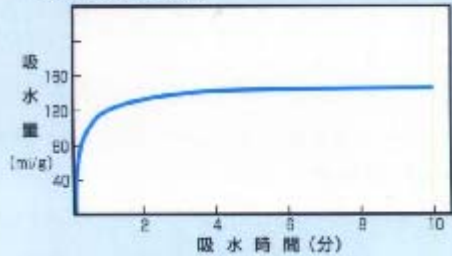


東洋紡績株式会社製 **ランシール.Fの特徴**

- 多量の水を吸収し、多少の圧力を加えても融水しない機能を有します。
- 吸水速度がはやく10秒で平衡吸水量の約70%に達します。
- 水および溶剤にはほとんど溶解しません。
- 熱、光に対して安定です。
- 毒性はほとんどありません。
- 一般の繊維加工機械で加工できます。

■第1図/吸水速度



●第2表/吸水乾燥繰返しによる吸水量の変化

繰返し回数	0	1	2	3	4	5
吸水量(ml/g)	156	169	168	162	158	159

乾燥温度：50℃×24時間

透水性 測定方法:JIS A1218
0.2cm/秒 規格値 0.01以上

熱伝導率
0.09w/m・k

環境21の会・NPO21世紀学会抜粋資料

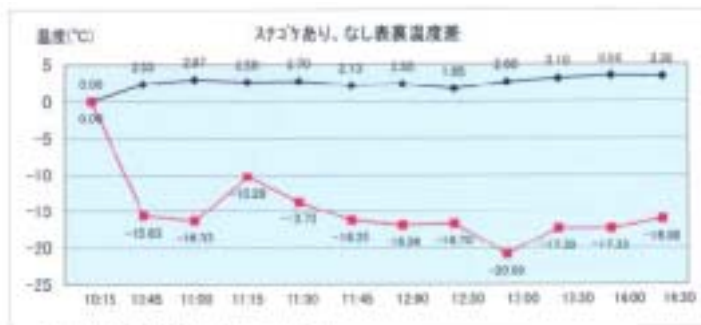


図7 表面と裏面の温度差(5/20調査時)

表面と裏面の温度差(5/20調査時)

	10:15	10:45	11:00	11:15	11:30	11:45	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
苔なし	0.00	2.33	2.97	2.58	2.70	2.13	2.30	1.65	2.60	3.10	3.50
苔あり	0.00	-15.63	-16.33	-10.28	-13.73	-16.25	-16.90	-16.70	-20.88	-17.33	-17.33

厚生省規格試験 (日本食品分析センター)

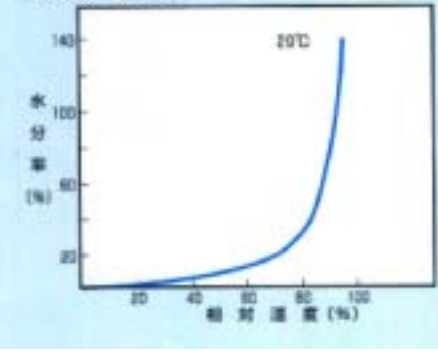
項目	試験結果	項目	試験結果
難燃性(アルカリ)	燃しない	フェノール	認めない
虫害	燃しない	ホルムアルデヒド	認めない
腐食	認めない	亜硫酸	認めない
灰分	0.47%	過マンガン酸カリ消費量	10ppm以下

昭和41年厚生省告示第39号(1)に基づき試験結果

昭和41年厚生省告示第414号

(食品衛生法第17条第1項)

■第8図/吸湿性



[特徴/性能]

断熱性、保温性能が大きく、水の蒸散による冷房効果をはじめ、ヒートアイランド抑制および断熱効果による省エネルギーに貢献。

- A) 基盤材料の熱伝導率は、コンクリートの17分の1、材木の2分の1です。(熱の遮断効果が高い)
- B) 構造的には、基盤と苔の間に空気層を保持します。
- C) 苔のコロニーによる自然の断熱効果があります。(苔の太陽光の反射量を増加させ、赤外線放射量を抑制します。)
- D) 苔は乾燥重量の20倍の保水能力があります。
- E) プロトタイプ版の乾燥重量は1m2当たり2000gです。
- F) 保水能力は、1m2当たり6000gであり、総重量は1m2当たり8000gになります。(但し、水道蛇口を30秒間全開する)
- G) 苔の表裏温度差は、20~30度の差があります。(計測9月)

CO2の固定化による温暖化防止と間接的省エネ効果
苔は光合成により吸収したCO2を、完全固定化できる数少ない生命体です。一般の樹木は落葉、枯れ腐敗するときは固定量以上のCO2を発生させます。

(苔は1年間で約1~1.5kgのCO2を固定し持続します。)

保水性による緑のダム効果

降水時にモスフラットの重量の4倍以上を保水します。

(1m2当たり8~10kg)

軽量性による施工の簡便性

乾燥時1m2当たり2kgと軽量であり、50x50x2cmhのスクエアで壁面・屋上にも平面性を確保しながら簡便に固定化できます。

メンテナンスフリー

苔は生命力が強靱で枯れると言う「死」の概念は当てはまりません。空気中の湿度と太陽光があれば生育でき、灌水装置は必要ありません。ただ、景観上の「緑」を常時必要な折には、灌水をして下さい。

留意点

適時の灌水は生育を増進させますが、通常は必要ありません。

色合い等の変化は生物態ですので、生理現象であり自然現象と理解し気にしないで放置ください。苔の自律的適用能力に委ねてください。

施肥は厳禁です。

生物体ですので特別な高濃度のSOx、NOxが存在するときは生育障害が起きます。しかし、それらの変異現象も自然のリズムに任せる限り必ず蘇生します。

鳩、カラス等の鳥類の糞は、生育障害を起こし変色などの現象が表われますが時間の経過に伴い回復いたします。